

トウモロコシのヤングコーン取り

- 1本のトウモロコシから**2つ以上**のヒゲがでている場合は、**下にでて**いるヒゲ(実)を間引きます。

作業手順

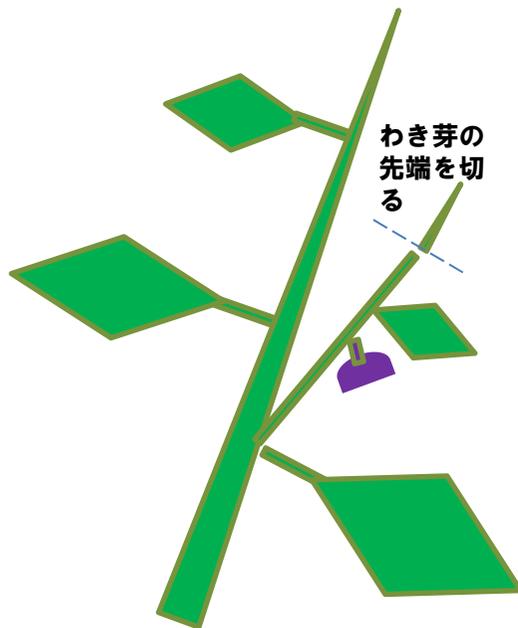
- ① 2つのヒゲがでている木を確認します。
- ② 幹を片手でおさえ、もう一方の手で下のヒゲがでて実をつかみ、幹から剥がしとります。



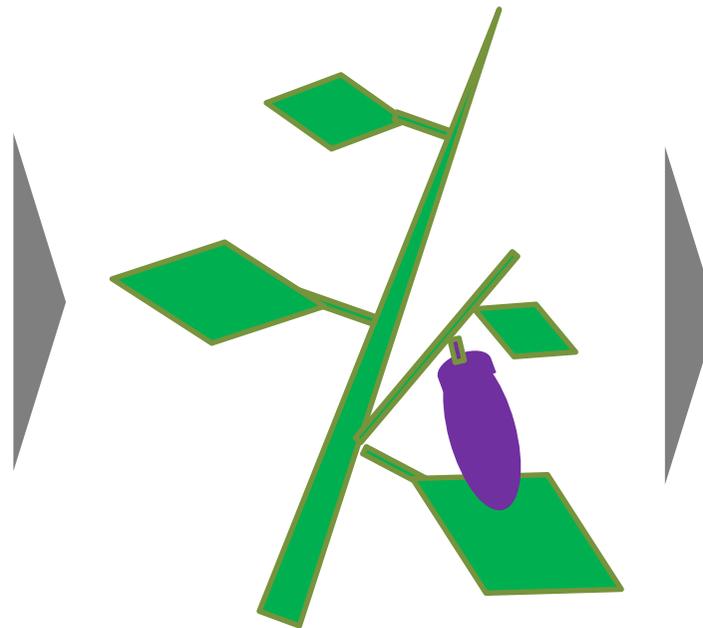
ナスの剪定について

- ナスは4本の成長点を伸ばしながら、そのわき芽につく花から実をならせ、その実の収穫が終わったら、わき芽を切り戻すという作業を続けていきます。
- ナスの木の中心部の枝が混んでいると、葉や枝が実と擦れ傷がつくので枝が混まないようにしましょう。

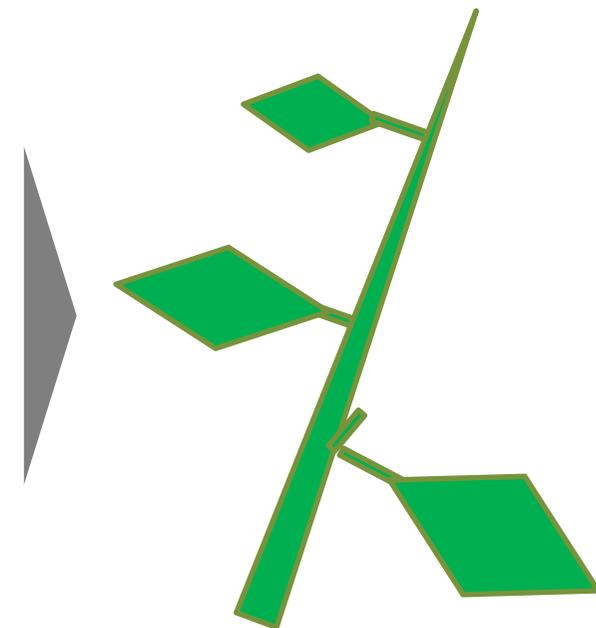
①残す予定の枝から出ているわき芽に花が付いているのを確認し、先端を切り成長を止める



②わき芽についた花が実になったら収穫する



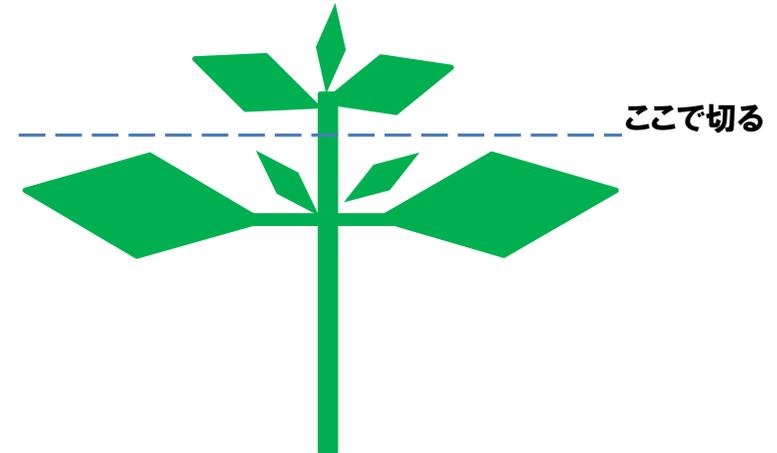
③収穫が終わったわき芽の枝は残す枝の元まで切り戻す



バジルとモロヘイヤの収穫とメンテナンス

バジル

- バジルは成長点の葉をつまんで取ります。
- 脇から新芽がでてきている箇所の上の部分を切ると、次の収穫が早くなります。
- 花が咲いてきたら、花は取って捨てます。(花を咲かしたままにすると、種が付き、成長が鈍化するため)



モロヘイヤ

- 成長点の葉をつまんで取ります。
- 新芽の5cm程度で切り取って収穫します。
- モロヘイヤの花や蕾は取りましょう。
- 種は人体に有害な成分があるので、種も取ります。



細く濃い色をしたものが種

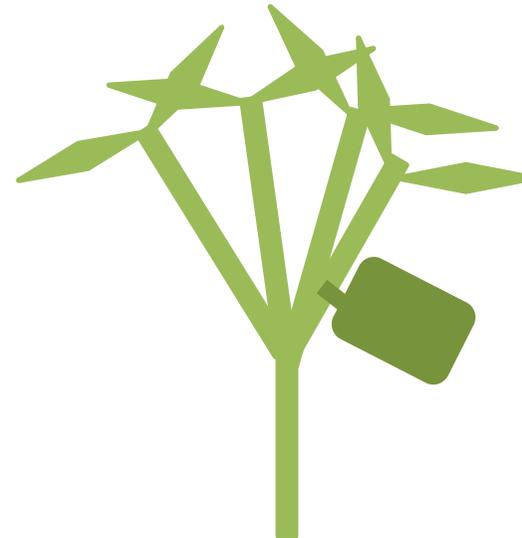
カラーピーマンの収穫と間引き

- カラーピーマンは色がついてくるまで時間がかかります。6月の上旬に実がついても、色がつくのは7月上旬ですので、最初のほうになった実は色がつくように収穫せずに残しておきましょう。
- 6月の中旬以降になってきた実の半分は青いうちに収穫しましょう。一本の木に沢山の実をならしすぎないようにしましょう。
- カラーピーマンは上部の枝が放射状に広がっている部分の内側になってしまったものは、間引きます。(どんどん大きくなると、実が収穫できなくなるため)
- 実が外側に向かってなっているものを残します。

内側に実がついている場合は実を間引く



外側に実がついている場合は実を残す



夏の収穫祭のご案内

夏野菜の収穫をみなさんと一緒にお祝いします。

珍しいじゃがいもの食べ比べと青竹に流す野菜・そうめんて夏を満喫しましょう。

- 7月12日(日曜) 11:00集合(雨天延期とし、7月19日に開催)
- 「流しそうめん・野菜」と珍しいじゃがいもの食べ比べ+芋ほり(お土産付)
- 会費:大人1500円 小学生700円 小学生未満無料

